

都市やまちの将来を創造する・予測する手法の開発

#都市計画

#まちづくり

#都市解析

#ワークショップ

研究
内容

都市やまちの実態把握と将来予測、持続可能な将来像の創出のための施策の検討を、ソフト面・ハード面含め、様々な観点からアプローチしています。

- ・フューチャー・デザインを応用した市民活動活性化のためのワークショップ手法の開発
- ・地方創生、地方活性化のためのまちづくりビジネス創出に向けたマーケティング
- ・人の行動や意識変化とその要因の分析（移住意識、都市の回遊性、環境配慮行動など）
- ・コンパクトシティの実現に向けた都市の事象の解析（交通行動分析、生活利便施設・公共施設の立地・持続性評価など）



ワークショップの様子



回遊性の分析例

Develop+

応用分野

都市計画、まちづくり、都市解析、ワークショップ、政策評価



武田 裕之 TAKEDA Hiroyuki

ビジネスエンジニアリング専攻 准教授
技術知マネジメント講座 武田研究室



論文・解説など

- [1] Takeda, H., Chapter 7, In "Future design", Saijo, T.(ed), Springer, 2020
- [2] 武田, 関根, 佐藤, 加賀, 都市計画学会関西支部概要集, Vol.21, 149-152, 2023
- [3] 武田, 大内, 加賀, 日本都市計画学会都市計画論文集, 56-3, 673-680, 2021

連絡先HP

